

Press Release(H29/9/6)

カメ放流会を開催します

この度、岐阜大学応用生物科学部動物繁殖学研究室は、岐阜大学保育園の園児を招き、ニホンイシガメの放流会を開催することとなりました。

ニホンイシガメは日本固有の希少種であり、動物繁殖学研究室はその保護活動に取り組んでいます。卵からふ化したカメの赤ちゃんは、放流できるようになるまで1年かけて研究室で育て、大学内の淡水生物園に放流します。地域の在来種でもあるニホンイシガメと触れあうことで、園児が生き物に親しみをもつきっかけとなればと考え、研究室の学生が中心となって放流会を企画しました。

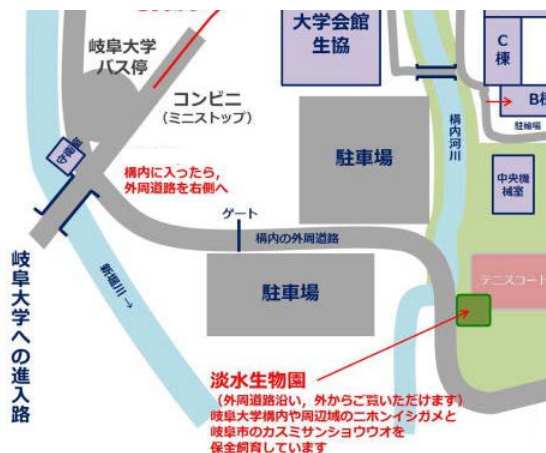
また、このような活動が報道されることで、地域への普及啓発に繋がることを期待いたします。



【日時・場所】

平成29年9月11日（月）11時～ 岐阜大学応用生物科学部内 淡水生物園

※天候不良の場合、9月13日（水）11時に延期します。



<淡水動物園への案内図>

【参考URL】

○淡水動物園

<https://www1.gifu-u.ac.jp/~zoology/contents/hcc/hcc.html>

○動物繁殖学研究室

<https://www1.gifu-u.ac.jp/~lar/index.html>

○動物繁殖学研究室 スタッフブログより

「ぎふの淡水生物をまもる」 45ページ参照

<https://blogs.yahoo.co.jp/zooreplab/56416870.html>

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学応用生物科学部

准教授 楠田 哲士（くすだ さとし）

TEL：058-293-2862（直通）

E-mail：kusuda@gifu-u.ac.jp